

鹿児島市国際交流だより



KIEF なび

Vol.19
2019.1

KIEFとは、鹿児島市国際交流財団の英語表記Kagoshima International Exchange Foundationの略称です。



鹿児島市とアジアとの関係



Event Report

- ❶ 第13回かごしまアジア青少年芸術祭
- ❷ 国際交流探訪バスツアー
- ❸ インターナショナルカレッジ③
- ❹ 桜島島内避難訓練への参加
- ❺ コラム

2019

1月

2月

講座・イベント
カレンダー

参加をご希望の方は、はがき・FAX・Eメール等で
1. イベント名 2. 住所 3. 参加者全員の氏名(ふりがな)
4. 年齢 5. 電話番号を書いてください。

国際交流アドバイザー(CIR)による八段錦教室

はちだんき

中国・山東省出身の鹿児島市国際交流アドバイザー(CIR)、紀興民(キ・コウミン)さんによる中国文化体験講座です。一緒に体を動かしながら、中国文化を体験してみませんか？

- 対象 中国文化に興味のある方
日時 1月26日(土) 10:00~12:00
場所 かがしま市民福祉プラザ5階 参加料 無料
定員 30名程度(超えたら抽選) 申込期限 1月18日(金)



国際交流アドバイザー(CIR)による文化・語学講座(中級)

オーストラリア・ベンディゴ市出身の鹿児島市国際交流アドバイザー(CIR)、ネイザンさんによる文化・語学講座です。楽しくオーストラリア文化や英語でのコミュニケーションを学びましょう。

- 対象 財団会員 ※当日入会可
日時 2月6日から毎週水曜、全6回18:30~19:50
場所 かがしま市民福祉プラザ5階
参加料 全6回合わせて1,000円(教材代として)
定員 25名(超えたら抽選) 申込期限 1月23日(水)



英語と韓国語で遊ぼう

ネイティブの先生による英語・韓国語の絵本の読み聞かせ等を通し、親子で楽しく外国語に触れましょう。

- 対象 未就学児~小学校2年生までとその保護者
日時 2月9日(土) 10:30~11:30
場所 かがしま市民福祉プラザ5階
参加料 無料 定員 20組(超えたら抽選)
申込期限 1月31日(木)



国際協力体験イベント

世界の現状や、国際協力活動の紹介など、世界で起こっている問題についてゲームを通し理解を深め、そこから自分たちに何ができるかを考えるワークショップです。

- 対象 市内に住むか通学する中・高校生
日時 2月10日(日) ※時間調整中
場所 かがしま市民福祉プラザ5階
参加料 無料
定員 40名程度(超えたら抽選) 申込期限 1月31日(木)



国際協力講演会&青年海外協力隊報告会

第一部:矢野デイビット氏(歌手/シンガーソングライター、一般社団法人Enije 代表、明星大学客員講師。)ガーナでのストリートチルドレン支援の中での失敗と成功から学んだ本当の「支援」とは？

第二部:青年海外協力隊員による現地での活動報告会。

- 対象 どなたでも
日時 2月17日(日) 13:30~16:00
場所 中央公民館ホール
参加料 無料 定員 150名 申込期限 1月31日(木)

国際協力を考える
1日にしませんか。

日本語支援ボランティア養成講座

在住外国人への日本語支援を目的としたボランティア養成の講座を行います。この講座でノウハウを学び、日本語学習の支援活動をしてみませんか？

- 対象 1. 受講後に日本語学習支援のボランティアを実際に行いたいと考えていらっしゃる方。
2. 原則として全講義のうち、4回以上受講が可能な方。(全5回)
日時 2月19日(火)から毎週火曜日(全5回) 13:30~16:30
場所 鹿児島市教育総合センター3階研修室(山下町6-1)
参加料 3,000円(全5回分)
定員 30名(超えたら抽選)
申込期限 2月12日(火)



賛助会員募集!

~市民の皆さまに支えられています~

鹿児島市国際交流財団は、多くの市民の皆さまによって支えられています。
鹿児島市国際交流財団の活動に賛同してくださる賛助会員の皆さまを募集しています。

会員特典

- 各種イベントへの優先案内及び参加料金の割引
- 会報誌の送付や国際交流に関する情報の提供
- 財団ホームページでのバナー広告掲載(団体会員のみ)

年会費

- 個人会員…(1口)1,000円
(家族会員及び10月以降加入の会員は500円)
- 団体会員…(1口)10,000円から

入会資格

- 当財団の目的(国際交流等)に賛同し、後援する個人または団体

申込方法

当財団事務局で受け付けております。申請書はホームページでもダウンロードできますので、記入の上、郵送等によりお送りください。また、希望者には申請書を送付いたします。どうぞお気軽にお問い合わせください。

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

鹿児島市国際交流財団は、市民主体の幅広い国際交流活動を促進することにより、国際相互理解を深め国際協力意識の高揚を図るとともに、地域の多文化共生を推進し、国際都市鹿児島島の発展に寄与することを目的としています。

国際交流の
推進

市民と外国人の
親善・交流を深
めよう!

国際理解の
推進

市民と在住外国人に
お互いのことをもっ
と知ってもらおう!

国際協力の
推進

市民による
国際協力・貢献活動
を支援します!

多文化共生の
地域づくりの推進

市民と在住外国人が
共に生きていく地域
づくりを支援します!

〒892-0816 鹿児島市山下町 15-1 かがしま市民福祉プラザ3階
電話: 099-226-5931 (コクサイ) Fax: 099-239-9258 E-mail: kokusai@kiex.jp
ホームページ: <http://www.kiex.jp>
開館時間 9:00 ~ 17:45
休館日 月曜日(祝日と重なる場合はその翌日)・年末年始(12月29日~1月3日)

COLUMN 鹿児島市とアジアとの関係

鹿児島市に在住する約2,500人の外国籍住民の中で、アジア出身者は8割に及びます。地理的にも、文化的にも非常に近いアジアの国と地域が鹿児島市とどのような関係を持っているのかを見てみましょう！

【国際交流など】

鹿児島市では、市国際交流財団をはじめ、関係団体やNPO法人、市民団体などさまざまな主体がアジアとの多彩な交流活動を行っています。1982年に中国の長沙市と友好都市を締結したほか、「青少年の翼」事業による青少年の派遣、かごしまアジア青少年芸術祭の開催などで交流を深めています。



【観光】

2017年の鹿児島市の外国人宿泊観光客数は約35万人で過去最高となりました(前年比約32%増)。国・地域別の内訳は、香港(33.6%)、中国(17.3%)、台湾(17.1%)、韓国(9.3%)と続き、この4つの国・地域からの観光客が全体の77.3%を占めています。



【産業】

経済のグローバル化に伴い、鹿児島市の企業等も海外に事務所や営業拠点を設置し、海外の市場を求める動きが出てきています。アジアにおける主な進出先は、中国や韓国、香港、シンガポール、タイなどで、鹿児島地域資源である「食」に関連する小売・卸売業をはじめ、サービス業や製造業など幅広い業種の企業が進出しています。

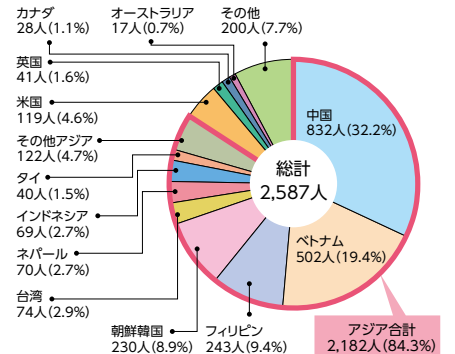
日本の地方都市から“アジアの中核都市・KAGOSHIMA CITY”へ「ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略」

鹿児島市では、明治維新から150周年の節目に、「次の時代」を見据え、アジアとの人・もの・情報の多面的な交流を成長エンジンとして、鹿児島市の新たな活力を生み出すため、鹿児島市とアジア各国・地域との関わりについて、10年後を見据えた長期的な目標を明らかにするとともに、市民、NPO、事業者をはじめ、鹿児島市、国や県などの関係機関、大学などが一体となった取組等の大綱を示す「ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略」を策定しました。詳しい内容については市のホームページでご確認できます。

鹿児島市国籍・地域別外国人住民基本台帳人口

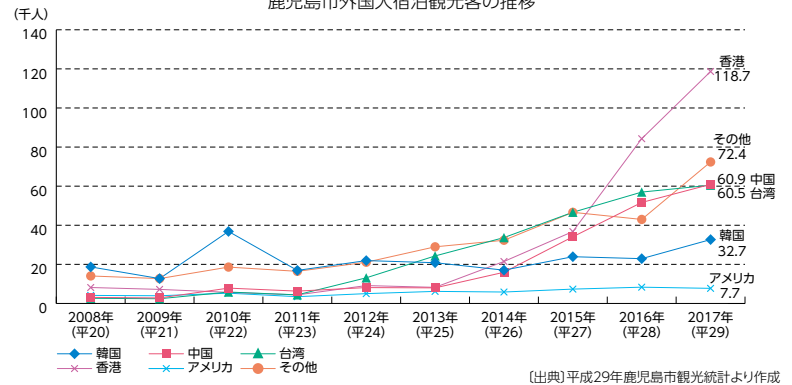
※その他アジア(122人)の内訳

国名	人数	割合
ミャンマー	29人	1.1%
バングラデシュ	28人	1.1%
パキスタン	16人	0.6%
マレーシア	15人	0.6%
インド	14人	0.5%
スリランカ	13人	0.5%
モンゴル	3人	0.1%
シンガポール	3人	0.1%
東ティモール	1人	0.04%



(出典) 鹿児島市公表資料より作成(平成30年4月1日現在)

鹿児島市外国人宿泊観光客の推移



(出典) 平成29年鹿児島市観光統計より作成

《戦略の体系図》

目指す姿

- ・市民にとってアジアが日常的な、身近なものになっている
- ・アジアからの留学生など多くの外国人が本市で暮らし、活躍している
- ・観光やビジネスで本市とアジアを人々が活発に行き来している
- ・市民や事業者が、アジアを舞台に積極的にビジネスを展開している

将来像

日本の地方都市から
“アジアの中核都市・KAGOSHIMA CITY”へ

